

横浜市環境管理計画

2022年度の推進状況



横浜市環境管理計画について

- ・ 条例に基づく本市の環境分野の総合計画
- ・ 3つの基本政策、7つの基本施策を、市の総合計画である横浜市中期計画、分野別の個別計画と連動させ、総合的に取組を推進

<環境管理計画の体系>

総合的な視点による基本政策
Policies from Cross-
Sectoral Perspectives

多様化・複雑化する環境問題に対応するため、環境の視点だけでなく、様々な分野と連携して総合的・横断的に取り組みます



横浜市環境管理計画について

- ・ 計画の推進状況は、環境創造審議会にご報告し、ご意見を計画推進に活かすとともに、年次報告書として、毎年度とりまとめて公表

<年次報告書について>

位置付け

条例に基づき、横浜の環境の状況、環境管理計画に基づき実施された施策の状況等についてとりまとめ、公表

編集方針

市民・事業者に、分かりやすく環境の取り組みを伝える
市の施策立案の基礎資料とする

【本 編】横浜の環境の取組、環境の状況をデータを多用し総合的に記述

【概要版】より平易に、手にとってもらえるデザイン・内容

【資料編】計画に関係する経年データをオープンデータとして公開

配布方法

【本 編】市ウェブページ、市民情報室、各市立図書館、各区広報相談係で閲覧

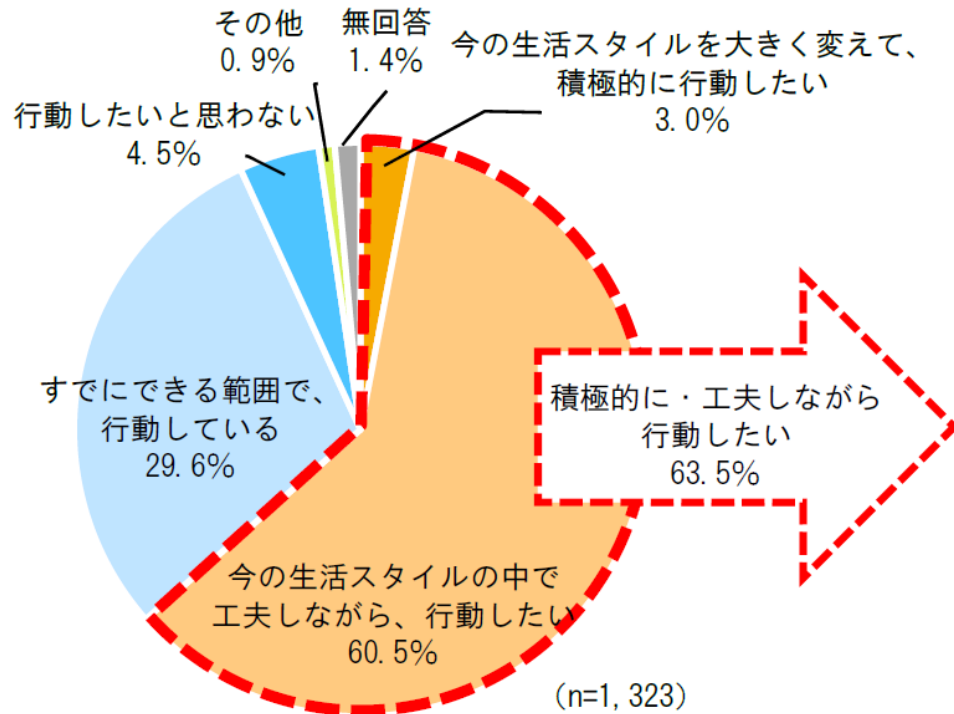
【概要版】本編と同じ場所で配布、視察・研修などで配布

【資料編】市ウェブページでの閲覧・提供

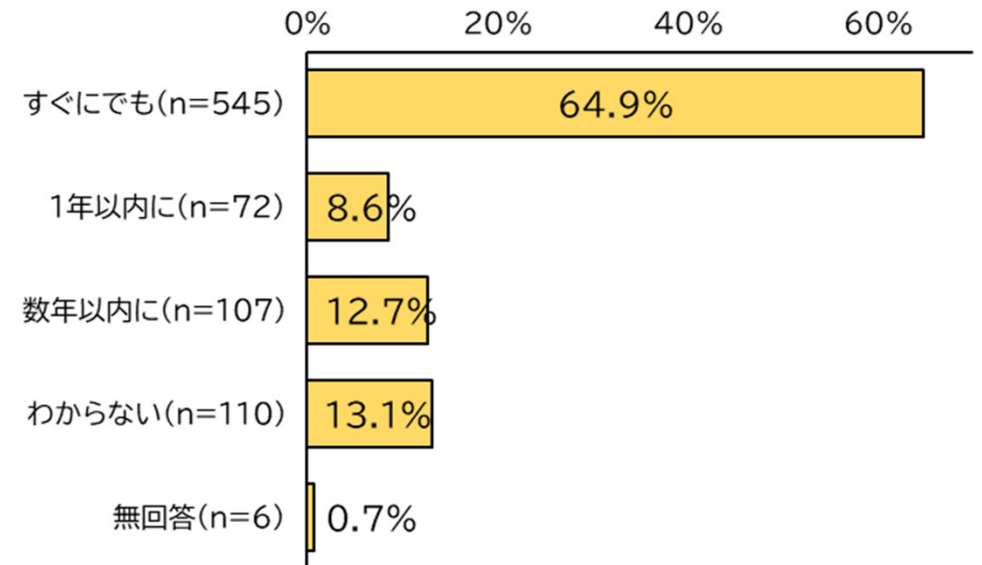
計画を取り巻く状況～市民意識調査から～

- 「地球温暖化分野」では世界・国の動きが加速。
市民の脱炭素化に向けた意識も高まっている。

Q 脱炭素化に向けてどのように行動したいと考えますか。(1つ選択)



Q その行動はいつ頃からしたいと考えますか。(1つ選択)

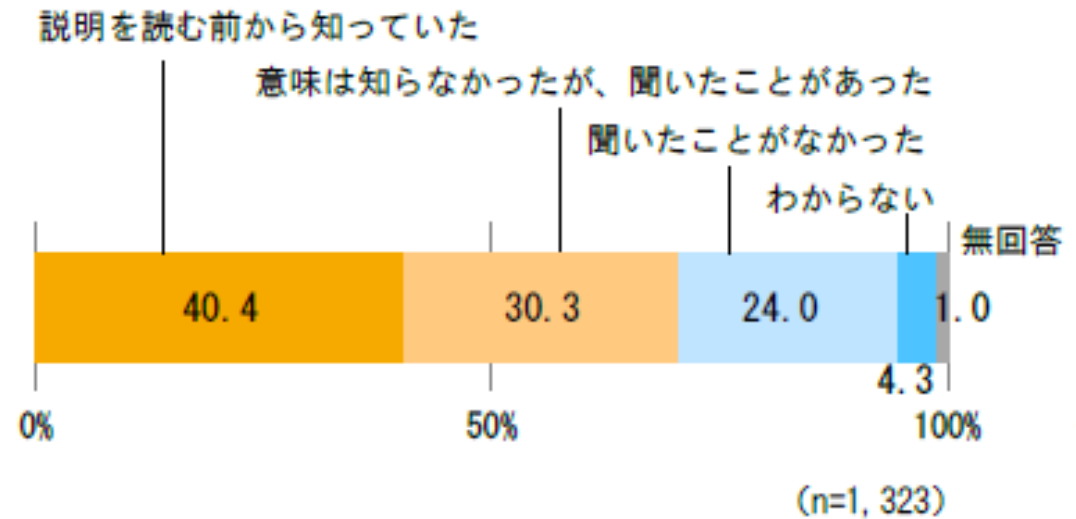


出典：2023年度 環境に関する市民意識調査結果
(調査時期：2023年7月)

計画を取り巻く状況～市民意識調査から～

< 生物多様性の認知度 >

- ・ 「生物多様性」という言葉の認知度※は、昨年度（61.4%）から約9.3ポイント増加して70.7%であった。



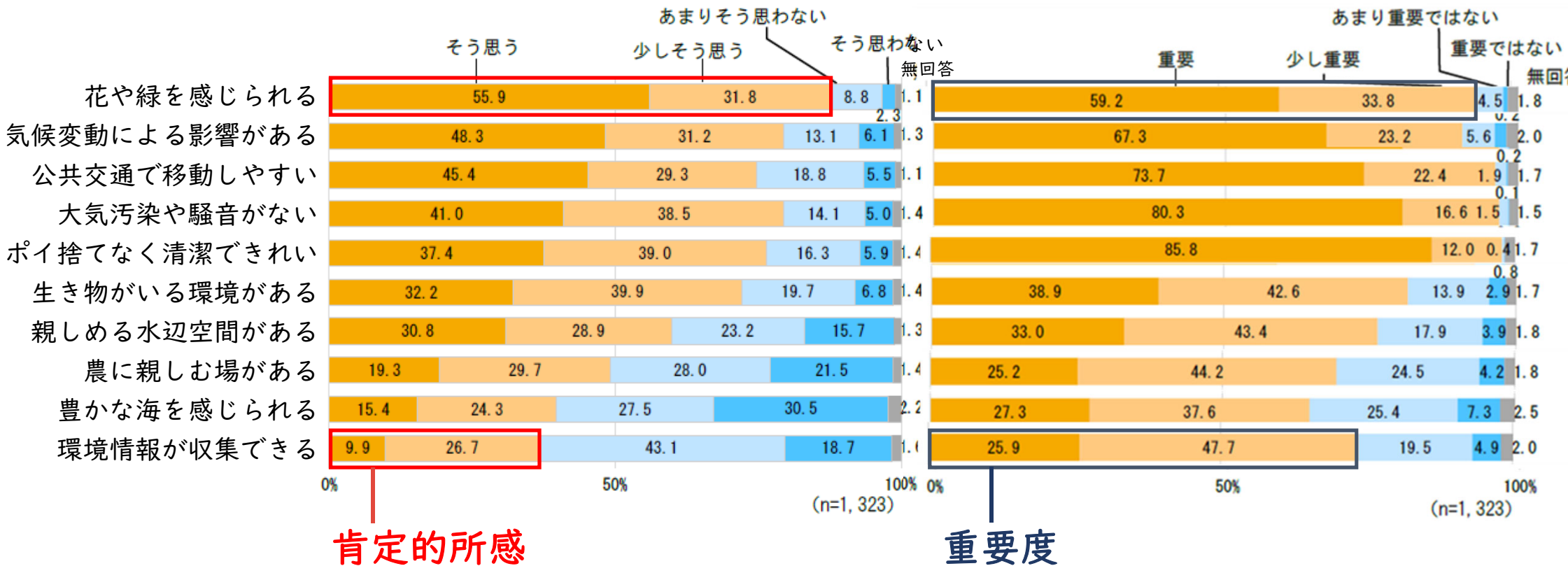
※ 「説明を読む前から知っていた」・「意味は知らなかったが、聞いたことがあった」人の割合の合計

計画を取り巻く状況～市民意識調査から～

身のまわりの環境について

①そう思いますか？

②どれくらい重要ですか？



出典：2023年度 環境に関する市民意識調査結果（調査時期：2023年7月）

各政策・施策の推進状況

- 愛護会などの市民団体・学校・事業者による、良好な環境の保全活動を支援
- 地域で積極的に環境保全の取組を行う事業者・団体を表彰
- 多くの市民の環境にやさしいライフスタイルの実践につなげるための広報や、SNSによる情報発信を推進
- 18区役所では、地域特性を踏まえた取組を展開



横浜DeNAベイスターズと連携した環境行動啓発ポスター



ヨコハマSDGsデザインセンター拠点(みなとみらい21地区)



森づくり体験会

- 再生可能エネルギーの普及、電気自動車等の普及といった地球温暖化対策の推進
- 地域資源や景観を活かし横浜の魅力を発信、賑わいを創出
- 新興国等の環境課題解決に向けた国際技術協力・海外インフラビジネス展開支援
- 地産地消ビジネスに取り組む事業者を支援



電気自動車（EV）用
急速充電器
（センター南駅広場（都筑区））



「横浜農場 食と農のマルシェ」
（中区）

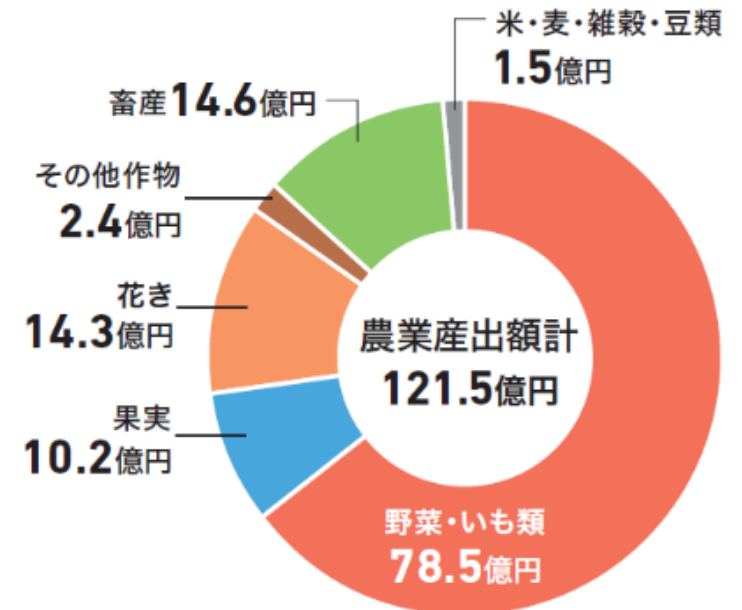
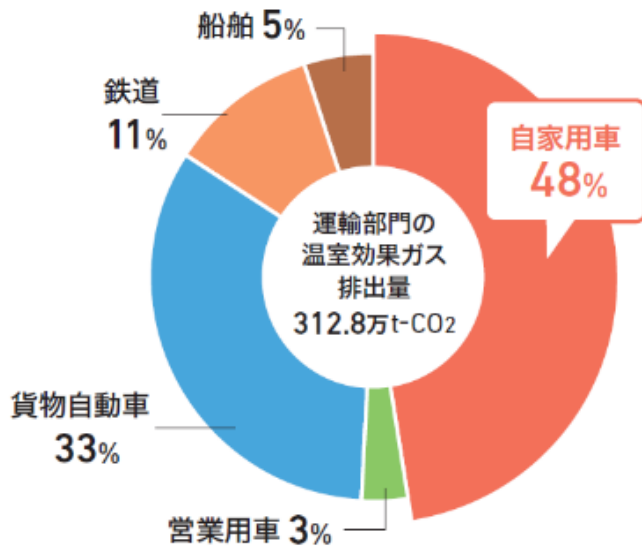


図 横浜市の農業産出額

- 都心臨海部では公共交通の利便性向上等、エネルギー・交通面から環境負荷低減
- 郊外部での持続可能な魅力あるまちづくり、土地利用転換に対応した公園整備
- 交通ネットワーク整備による環境負荷低減、自転車利用環境の整備の推進
- 環境分野における防災・減災対策の推進



市域の運輸部門の温室効果ガス排出量内訳
(2021年度速報値)

(出典) 横浜市温室効果ガス排出量2020年度確報値、
2021年度速報値 補足説明資料



新綱島駅ホーム



公園での透水性舗装等の
整備による雨水の保水・浸透機能の向上 (都筑区)

- 新型コロナウイルス感染症に起因する経済停滞からの回復により、温室効果ガス排出量・エネルギー消費量ともに前年度比で増加
- 再生可能エネルギーに関する連携自治体が16市町村に拡大（新規3自治体）
- FCV導入補助を推進

環境目標の達成状況

()内は前年度値

2030年度までの目標値

温室効果ガス排出量	1,715 (1,654) 万t-CO ₂	2013年度比 21%減	<u>2013年度比で30%減</u>
エネルギー消費量	217 (204) PJ	2013年度比 14%減	<u>2013年度比で18%減</u>

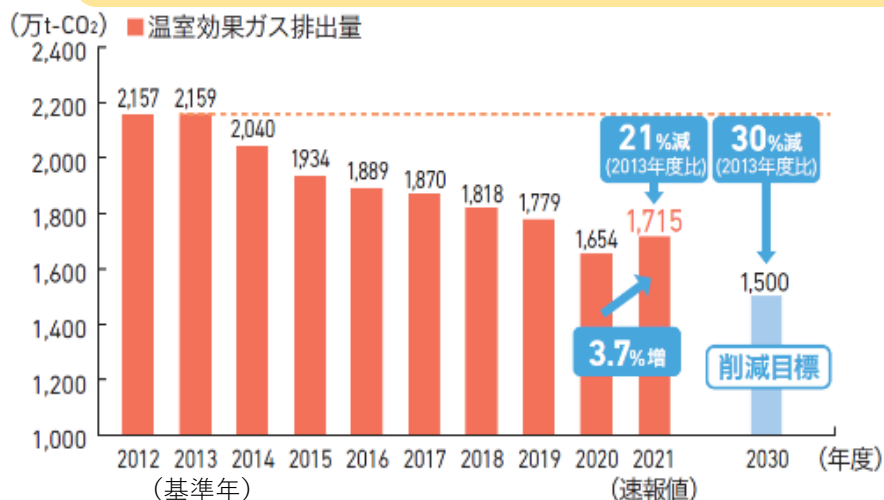


図 横浜市域の温室効果ガス排出量の状況と削減目標



横浜市風力発電所
(ハマウイング)



次世代自動車展示会
inみなとみらい (中区)

- 多様な動植物などの生き物の生息・生育環境の保全を推進
- 市民が身近な自然や生き物に触れ合い、楽しみ、学ぶ機会を創出
- 生物多様性に配慮した行動をとる市民や企業等を増やすための表彰・情報発信

環境目標の達成状況

水田保全面積

動物園等における環境教育・学習の実施

生物多様性保全に取り組む市民団体や企業への表彰

()内は前年度値

111.9 (112.2) ha

568 (355) 件

10 (13) 団体



「ZOO to Wild Fes」
(金沢動物園)



宮川における川づくり活動
(金沢区)



里山ガーデン
・横浜の花で彩る大花壇
(旭区)

基本施策3 水とみどり

本編 p46

環境目標の達成状況

()内は前年度値

緑被率 (2019年度調査値)	27.8 %
緑地保全制度による新規指定	36.8 (31.9) ha
宅地内雨水貯留タンク設置助成	177 (188) 件
道路・宅地への雨水浸透ます設置 (下水道事業で設置したもの)	19,717 (19,630) 個※

(2022年度末時点)

※事業開始からの合計値



上白根町小池
特別緑地保全地区
(旭区)

本編 p52

基本施策4 都市農業

環境目標の達成状況

()内は前年度値

市民・企業等と連携した地産地消の推進	57 (50) 件
市内産農畜産物の購入機会の拡大	63 (49) 件
農業者団体※による維持管理面積 ※まとまりのある農地を維持する農業者団体	674.0 (679.0) ha
様々な市民ニーズに合わせた農園面積	98.5 (93.5) ha

(2022年度末時点)



スマート農業技術の現地検証
(瀬谷区)

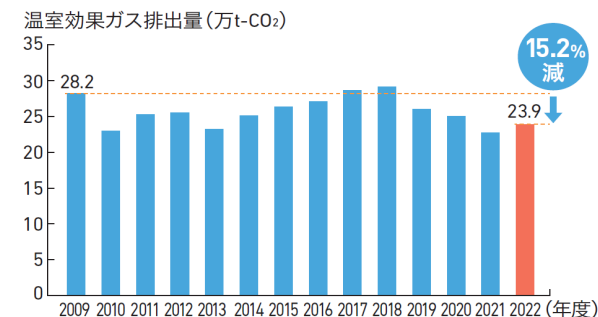
13

基本施策 5 資源循環

環境目標の達成状況

()内は前年度値

ごみと資源の総量	116.0 (117.8) 万t	→ 2009年度比	9.0%減
ごみ処理に伴う			
温室効果ガス排出量	23.9 (22.7) 万t-CO ₂	→ 2009年度比	15.2%減
産業廃棄物最終処分量	27.5 (29) 万t (2021年度)		



※温室効果ガスの算出に用いている「電力の排出係数」が大幅に変動しているため、2013年度から基準年度(2009年度)の排出係数を用いて算出し、補正しています。

図 ごみ処理に伴う温室効果ガス排出量

基本施策 6 生活環境

環境目標の達成状況

○/○は達成地点数/調査地点数

大気	二酸化窒素	27/27※
	光化学オキシダント	0/19
水質 (河川)	BOD	19/21
	生物指標	35/38 (2018-2019年度調査)
(海域)	COD 6/7、	全窒素 6/7、
		全りん 6/7

※環境基準の下限値(1時間値の日平均値0.04ppm)で評価。上限値には全地点で達成

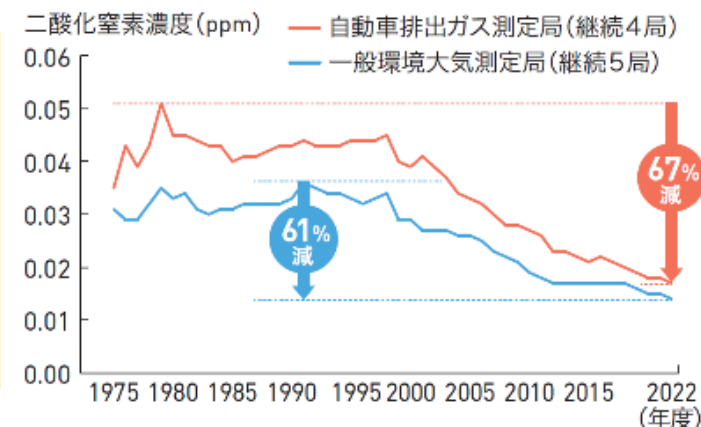


図 大気環境(二酸化窒素濃度)の経年変化

- 「環境に関心があり、行動している」市民の割合は8割超
- 体験も重視した環境教育出前講座などの環境を学ぶ場の創出
- 教育委員会において、SDGs達成の担い手育成（ESD）を推進

環境目標の達成状況

環境に関心があり、行動している市民
環境教育出前講座参加者数
ESDに積極的に取り組む市立小中学校数

()内は前年度値

87.8 (82.8) %

8,322 (6,210) 人

484 (424) 校

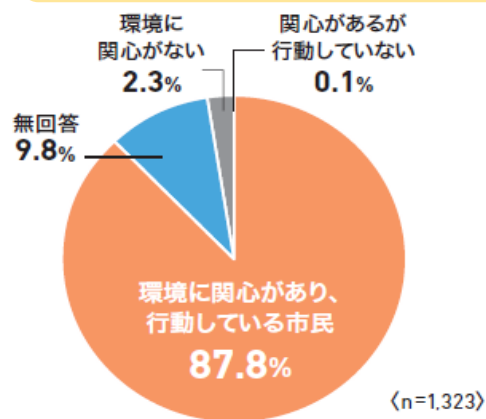


図 環境に関心があり、行動している市民の割合
(出典) 2023年環境に関する市民意識調査



不要なビニール傘を価値あるモノにかえる「アップサイクル」活動
(地域のまちづくりマルシェに出展)



わかめ収穫イベント

その他（特集・コラム）

◇特集 （仮）人と自然との共生社会に向けて ～未来へつなぐ横浜の生物多様性～

◇コラム

総合的な視点による基本政策

- 1 環境と人・地域社会
- 2 環境と経済
- 3 環境とまちづくり

環境側面からの基本施策

- 1 地球温暖化対策
- 2 生物多様性 [生物多様性横浜行動計画]
- 3 水とみどり
- 4 都市農業
- 5 資源循環
- 6 生活環境
- 7 環境教育・学習 [環境教育等行動計画]

<コラムタイトル>

環境活動賞 ・ SDGsトレイン
次世代自動車
下水道150

ペロブスカイト太陽電池

—

GREEN×EXPO2027

特定生産緑地

もったいない弁当 ・ Renewable
Y-Labo

Save the Water ・ エコチル